

## 平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成22年8月9日

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング 上場取引所 JQ  
 コード番号 4752 URL <http://www.showa-sys-eng.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 財津 徳好 (TEL) 03(3639)9051  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第1四半期の業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	873	6.1	20	-	12	-	4	-
22年3月期第1四半期	823	23.3	33	-	30	-	20	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	0	91	-	-
22年3月期第1四半期	4	18	-	-

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	3,811	2,139	2,139	56.1	445	24		
22年3月期	3,928	2,193	2,193	55.9	456	47		

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 2,139百万円 22年3月期 2,193百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	-	-	0	00	-	-	10	00	10	00
23年3月期	-	-								
23年3月期(予想)			0	00	-	-	10	00	10	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

### 3. 平成23年3月期の業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	1,850	3.9	10	-	15	-	11	-	2	29
通期	3,800	4.2	90	15.4	100	19.0	60	-	12	48

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、【添付資料】2ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更：有

以外の変更：無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	4,810,000株	22年3月期	4,810,000株
23年3月期1Q	3,791株	22年3月期	3,791株
23年3月期1Q	4,806,209株	22年3月期1Q	4,806,209株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であり  
ます。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期の業績等に関する定性的情報 .....	1
( 1 ) 経営成績に関する定性的情報 .....	1
( 2 ) 財政状態に関する定性的情報 .....	1
( 3 ) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . その他の情報 .....	2
( 1 ) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	2
( 2 ) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	2
3 . 四半期財務諸表 .....	3
( 1 ) 四半期貸借対照表 .....	3
( 2 ) 四半期損益計算書 .....	4
( 3 ) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	5
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、一部で回復の兆しが見られるものの、デフレ環境の継続、欧州の財政危機等の発生により先行きの不透明感が支配的であり、予断を許さない状況が続いております。

情報サービス産業においては、顧客企業のIT投資抑制が徐々に緩和されつつありますが、コスト抑制姿勢は依然として強く、価格競争の厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社は営業活動や技術力の強化に加え、利益重視の案件選択や優良顧客への資源集中を実践するなど、「選択と集中」を図ってまいりました。また、利益面での改善を目指すため、全社的なコスト削減を進める中、特に販売管理費の削減に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期会計期間の業績は、売上高873百万円（前年同期比6.1%増）、営業損失20百万円（前年同期は営業損失33百万円）、経常損失12百万円（前年同期は経常損失30百万円）、四半期純損失4百万円（前年同期は四半期純損失20百万円）となりました。

事業部門別の概況は次のとおりであります。

#### ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、売上高822百万円（前年同期比6.0%増）、売上総利益59百万円（前年同期比16.3%減）となりました。

#### 入力データ作成事業

入力データ作成事業は、売上高35百万円（前年同期比6.8%減）、売上総利益4百万円（前年同期は売上総損失0百万円）となりました。

#### 受託計算事業

受託計算事業は、売上高16百万円（前年同期比64.3%増）、売上総損失0百万円（前年同期は売上総損失0百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、3,811百万円となり、前事業年度末に比べて116百万円減少しております。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債合計は62百万円減少し、1,671百万円となりました。これは主に賞与引当金の減少によるものであります。

純資産は53百万円減少し、2,139百万円となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

この結果、当第1四半期会計期間末における自己資本比率は56.1%となり、前事業年度末に比べ0.2%の増加となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ13百万円減少し、979百万円となりました。

なお、当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は38百万円（前年同四半期は80百万円の使用）であります。これは主に売上債権の減少135百万円、賞与引当金の減少104百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は3百万円（前年同四半期は30百万円の使用）であります。これは主に有形・無形固定資産の取得による支出4百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は48百万円(前年同四半期は48百万円の使用)であり、これは配当金の支払いによるものであります。

(3)業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、平成22年5月13日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1)簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2)会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、資産除去債務を計上すべき重要な資産はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,229,382	2,242,481
売掛金	407,478	543,216
仕掛品	46,307	24,943
その他	112,034	115,002
流動資産合計	2,795,203	2,925,643
固定資産		
有形固定資産	148,944	150,387
無形固定資産	68,854	71,884
投資その他の資産		
繰延税金資産	529,553	516,162
その他	340,526	335,679
貸倒引当金	71,680	71,680
投資その他の資産合計	798,400	780,161
固定資産合計	1,016,199	1,002,433
資産合計	3,811,402	3,928,077
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	52,235	77,168
未払法人税等	3,686	33,399
賞与引当金	100,143	205,062
その他	174,777	108,277
流動負債合計	330,843	423,908
固定負債		
役員退職慰労未払金	62,689	62,689
退職給付引当金	1,277,944	1,247,584
固定負債合計	1,340,633	1,310,273
負債合計	1,671,476	1,734,182
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	1,136,522	1,188,977
自己株式	1,352	1,352
株主資本合計	2,319,370	2,371,824
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	65	1,448
土地再評価差額金	179,378	179,378
評価・換算差額等合計	179,443	177,929
純資産合計	2,139,926	2,193,894
負債純資産合計	3,811,402	3,928,077

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	823,530	873,670
売上原価	753,845	810,630
売上総利益	69,685	63,039
販売費及び一般管理費	103,605	83,357
営業損失( )	33,920	20,317
営業外収益		
受取利息	1,656	1,173
受取配当金	981	940
助成金収入	-	5,001
雑収入	734	701
営業外収益合計	3,372	7,817
営業外費用		
支払利息	12	-
営業外費用合計	12	-
経常損失( )	30,559	12,500
特別利益		
株式割当益	-	8,674
特別利益合計	-	8,674
特別損失		
リース解約損	690	-
特別損失合計	690	-
税引前四半期純損失( )	31,250	3,825
法人税、住民税及び事業税	1,150	1,047
法人税等調整額	12,290	480
法人税等合計	11,139	566
四半期純損失( )	20,110	4,392

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失( )	31,250	3,825
減価償却費	5,924	5,238
賞与引当金の増減額( は減少)	105,369	104,919
退職給付引当金の増減額( は減少)	2,843	30,359
受取利息及び受取配当金	2,638	2,114
支払利息	12	-
株式割当益	-	8,540
売上債権の増減額( は増加)	157,858	135,737
たな卸資産の増減額( は増加)	49,844	21,364
その他の流動資産の増減額( は増加)	11,493	9,563
仕入債務の増減額( は減少)	33,277	24,933
未払消費税等の増減額( は減少)	11,315	14,616
未払金の増減額( は減少)	12,957	21,277
その他の流動負債の増減額( は減少)	39,145	30,966
その他	240	345
小計	35,177	63,281
利息及び配当金の受取額	2,122	2,787
利息の支払額	2	-
法人税等の支払額	47,431	27,242
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,483	38,825
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	300,000	500,000
定期預金の払戻による収入	300,000	500,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	30,953	4,626
投資有価証券の取得による支出	299	299
貸付金の回収による収入	1,313	1,314
その他	232	232
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,172	3,844
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	48,104	48,080
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,104	48,080
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	158,759	13,099
現金及び現金同等物の期首残高	1,363,957	992,481
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,205,197	979,382



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。